

# かつしか 区議会だより

主な内容 2・3面…一般質問 4面…4年間の任期を振り返って 5~7面…決算特集 8面…可決された議案ほか

## 第3回定例会

9月	10日	本会議（一般質問等）
	11日	本会議（一般質問、議案の付託等） 決算審査特別委員会 総務委員会、議会運営委員会
	12・16~18日	常任委員会（保健福祉、建設環境、文教、総務）
	19・22・24日	特別委員会（区民サービス向上対策、危機管理対策、都市基盤整備）
	25日	議会運営委員会
	26日	本会議（議案の議決等）
10月	29・30日 1~3日	決算審査特別委員会
	6日	議会運営委員会
	7日	本会議（議案の議決等） 常任委員会（保健福祉、文教、総務） 議会運営委員会

No.267 令和7年(2025年) 10月25日発行 葛飾区議会 〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 ☎3695-1111 FAX5698-1543



秋の水元公園（令和6年9月撮影）

## 令和6年度決算6件を審査・認定

今回の定例会では、10名の議員から区政一般質問が行われたほか、令和7年度一般会計補正予算（第2号）および令和6年度各会計歳入歳出決算報告などの区長提出議案等30件と、議員提出議案1件が可決されました。

出決算報告などの区長提出議案等30件と、議員提出議案1件が可決されました。

### 可決された議案等

分は意見の分かれた案件（各会派の賛否は8面参照）

#### 予算

4件

歳出決算分

#### 会計補正予算

（第2号）  
4件

一部を改正する条例

1件

#### 会計補正予算

（第1号）  
4件

一部を改正する条例

1件

区議会議員協議会（全員協議会）を開催

8月19日に区議会議員協議会（全員協議会）が開催されました。当日は、バルサアカデミー葛飾校に関する第三者調査委員による調査の方向性および進捗について、区側からの説明と議員からの質疑が行われたほか、参考人を招致し、現状の確認などを行いました。議事録につきましては、区議会ホームページでご覧いただけます。

政治家の寄附は、禁止されています。また、年賀状等時候の挨拶状（答礼のための自筆のものを除く。）を出すことも禁止されています。

議員など政治家が、お祭り、親睦旅行会、会合などの行事に寄附や差し入れなどをしたり、お祝い金（出産・新築など）、贈り物（お中元・お歳暮など）をすることは、公職選挙法により罰則をもって禁止されており、要求した人も罰せられます。



# 区政を聞く一般質問(要旨)

詳しい内容は、会議録(11月中旬発行予定)をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー(区役所3階)、図書館などでご覧になれます。

答 「行かない窓口」実現のための手続のオンライン化に当たっては、より必要性の高いものから進めることが重要であると考えており、特にデジタルになじみの深い世代が対象者となることが多い子育て、教育分野の手続きを中心にオンライン化に取り組み、区民の方が利用しやすいものと進めている。また「待たない窓口」については、現在戸籍住民課と新小岩民務所に、インターネット上で呼び出し状況を確認することができている。今後も、窓口DXを推進し便利で快適な区民サービスを実現していく。

※他の質問項目 コンビニ交付利用の実績など

問 四つ木地域のまちづくり

答 四つ木地域をはじめとした区内活性化を図るためにキャプテン翼を活用した取り組みの現状と、今後について区の見解を伺う。



四ツ木駅

答 キャプテン翼にゆかりのある四つ木立石地域では、キャラクター銅像の設置や、日本語版・英語版の銅像巡りマップの製作、京成電鉄と協働した四ツ木駅構内の特別装飾のほか、地元商店でのオリジナルグッズ販売などを実施している。また、令和8年2月には、にこわ新小岩でキャプテン翼をテーマとした展覧会の実施

に合わせて地域の回遊につなげるデジタルスタンプラリーを予定するほか、来年度は、全国みどりと花のフェアかつしかにおけるキャプテン翼像の花装飾を検討している。今後もより多くの観光客にお越しいただけるよう、キャプテン翼を活用した観光振興のさらなる取り組みを検討していく。

※他の質問項目 学校改築事業によって創出される跡地の活用など

他の質問件名 女性視点からの防災対策、働きやすいまちを目指したハラスメント対策

問 適正な区政運営のために将来を見据えた人事戦略を

答 葛飾区の組織と人事

問 適正な区政運営には、トップの将来を見据えた人事戦略が欠かせないと考えるが、区長の考える人事戦略について具体的な見解を伺う。

※他の質問項目 他の質問件名 総合庁舎整備に伴う

問 適正な区政運営における行政評価など

答 さまざまな課題に対し、私は優秀な職員を確保し、職場においてその能力を十分に發揮してもらうことが重要であると考えており、それを実現していくための道筋を示すものが人事戦略であると捉えている。そのため、私の考える人事戦略は、職員が職場で十分に能力を発揮していくために、人材確保の徹底をはじめ、育成の充実や適正な人員配置、勤務環境の整備を推進し、職員がやりがいをもつて仕事に臨むことで、生産性の向上をつなげていくものである。

※他の質問項目 管理監督職の人員計画など

問 実施だけで終わらない成果ある子育て・教育施策を

答 子育て・教育施策の成果

問 子育て・教育施策の成果は、実施したことなどが成果ではない。それによって、社会がどのように好転し、さらにそれによって得られたものが成果であると思う。この点を踏まえて、この4年間で実施した無償化施策などの子育て・教育施策の成果をどの

よう区民の方々に説明するつもりなのか、区長の考えを伺う。

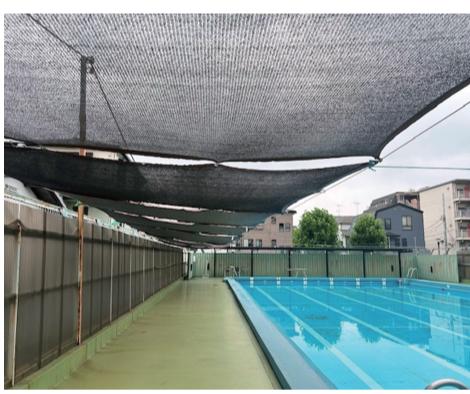
答 給食費の完全無償化など本区の先駆的な取り組みによって、全国的な子育て支援のレベル向上を牽引するリーダーシップを発揮できたものと考えている。取り組みの成果として、政策・施策マーケティング調査における「子育て支援が充実している」という評議が充実していると想うか」に関する指標もこの間上昇を続けている。今後も、さらなる子育て・教育支援の充実はもちろん、交通利便性をはじめとする安全・安心・快適な生活環境の向上を図りながら、本区の魅力について区の内外に発信し「子育てるなら葛飾で」と思つていただけるまちづくりを推し進めていく。

※他の質問項目 子育て・教育施策における行政評価など

他の質問件名 総合庁舎整備に伴う

問 バルサアカデミー葛飾校におけるこれまでの混乱について教育長はどのように受け止めているのか。なぜ、これまでその責任を取る態度表明をしなかったのか伺う。

答 何の責任もない子どもたちと保護者に大きな影響が出ていることについては、大変申し訳なく責任を感じている。態度表明については、教育長として教育行政全般について、常に全力で取り組み、最善を尽くすことが責任を果すことだと認識している。これまでその責任を取る態度表明をしなかったのか伺う。



学校プールの遮光ネット

意見を聞きながら、日よけ以外の対策も含め、熱中症対策のさらなる充実を検討していく。

## 人事

問 昨年度末には、役職定年となる職員の退職後の人生にも関わるような出来事があった。組織の成立要件の一

つと言われる「ミュニケーションの欠如からなるこのような事案が職員のモチベーション低下につながると危惧するが、区長の見解を伺う。

答 本件は、コミュニケーションの欠如によるものではなく、本区が持続的な区政運営を行っていくために必要な対応をしたものであり、他の職員も対応をしたものの、他の職員のモチベーション低下につながるようないくつかの事案が職員のモチベーション低下につながると危惧するが、区長の見解を伺う。

※他の質問項目 例外的措置など

問 改めて区長選出馬の意志と、バルサアカデミー葛飾校の問題などに収束の目途が立たない状況の中、選挙戦を通して4期16年の総括と今後の区政運営のビジョンをどのように示すのか伺う。

答 本区が直面している課題を着実に解決すると同時に、常に10年20年先の未来を形作る視点で、区議会と議論を重ね、区民や事業者との協働により区政を進めてきた。今後も、これまでの取り組みをさらに発展させ、多様性を尊重し、子どもから高齢者まで誰もが安全で安心していつまでもいきいきと暮らせる葛飾の実現のため、新たな課題にもチャレンジする姿勢で、積極果敢に取り組んでいく所存である。来るべき選舉に出馬し、区議会と協働しながら引き続き区政を担つていきたいと考えている。

問 現状の学校プールでの熱中症対策は喫緊の課題である。今年度から配備した日よけなどの効果の検証と来年度以降の手立てを早急に検討するべきと思うが、区の考え方を伺う。

※他の質問項目 人口ビジョンなど



葛飾区総合庁舎

いる中、生活保護受給者の抱える課題は多様化している。本区では、東西生活課に就労支援などの専門的な業務に外部委託事業者などを活用して、職員の負担軽減を図っている。今後も保護受給者に寄り添いながらきめ細やかな支援を行えるよう業務体制を整えていく。

問 現場の経験・知識を身につけた職員を育成し、安定的な公共サービスの質を保つことが必要である。区職員への応募数を上げ、退職を止め、確保するための賃金体系や労働環境改善が重要と考えるが、本区の考えを伺う。

※他の質問項目 昨年まで過誤に気づくことが出来なかつた原因など

問 改めて区長選出馬の意志と、バルサアカデミー葛飾校の問題などに収束の目途が立たない状況の中、選挙戦を通して4期16年の総括と今後の区政運営のビジョンをどのように示すのか伺う。

答 行政需要が増大する一方で特別区への志願者数は相当に減少している。また、区役所に限らず民間も含めて転職が盛んになっており、今後は勤務先として選んでもらつことが重要な中、生活保護受給世帯数に対する

※他の質問項目 生活保護費の過誤と対策

問 福祉事務所職員の負担軽減、増員が必要と考えるがどうか。

答 国から生活保護受給世帯数に対するケースワーカーの標準数が示されて

いる中、生活保護受給者の抱える課題は多様化している。本区では、東西生活課に就労支援などの専門的な業務に外部委託事業者などを活用して、職員の負担軽減を図っている。今後も保護受給者に寄り添いながらきめ細やかな支援を行えるよう業務体制を整えていく。

問 安定的な区職員の確保

問 現場の経験・知識を身につけた職員を育成し、安定的な公共サービスの質を保つことが必要である。区職員への応募数を上げ、退職を止め、確保するための賃金体系や労働環境改善が重要と考えるが、本区の考えを伺う。

※他の質問項目 昨年まで過誤に気づくことが出来なかつた原因など

問 改めて区長選出馬の意志と、バルサアカデミー葛飾校の問題などに収束の目途が立たない状況の中、選挙戦を通して4期16年の総括と今後の区政運営のビジョンをどのように示すのか伺う。

答 行政需要が増大する一方で特別区への志願者数は相当に減少している。また、区役所に限らず民間も含めて転職が盛んになっており、今後は勤務先として選んでもらつことが重要な中、生活保護受給世帯数に対する

※他の質問項目 生活保護費の過誤と対策

問 福祉事務所職員の負担軽減、増員が必要と考えるがどうか。

答 国から生活保護受給世帯数に対する

**4年間の任期を振り返つて**

11月12日をもって、議員の任期が満了となります。そこで、任期を振り返り、各会派からのメッセージをお届けします

自由民主黨議員團

日頃より、自由民主党議員団に多くのご支援やご意見をお寄せいただき、深く感謝申し上げます。

年間、「葛飾区に住んでよかったです」と心から思えるまちづくり、そして「葛飾区に住んでみたい」と多くの方に選ばれるまちづくりを目指し、全力で取り組んでまいりました。この4年間は世界中で猛威をふるったコロナ禍からの脱却を図る中、世界的な物価高騰が区民の皆様の生活に大きな影響を及ぼすなど、まさに激動の時代でした。私たちは、国の施策である定額減税や給付金事業等の物価高騰対策を推進するとともに、区独自の子育て世帯への給付金上乗せや、プレミアム付商品券、キャッシュレス決済ポイント還元事業による消費喚起と地域経済の活性化など、社会経済状況の変化を的確に捉え区民生活に不可欠な対策をスピード一に実現してまいりました。また、私たちには葛飾区の持続可能な未来を見据え、多岐にわたる分野で成果を積み重ねてまいりました。子育て・教育の分野では、区立小・中学校給食費の完全無償化を実現するとともに、保育料の無償化、出産応援給付金の創設、葛飾区児童相談所・一時保護所の開設などを推進してまいりました。健康づくり・福祉サービスでは、くらしのまるごと相談窓口を新設するとともに、各種予防接種の助成拡充、モンチャレを活用した健康促進、全てのがん検診の無料化など、区民の健康と安心を支える体制強化を推進してきました。防災・防犯対策においては、住まいの防犯対策助成や地震ブレーカー設置支援など区民の生命と財産を守る取組強化を図

かつしか区民連合

つてまいりました。産業・環境・まちづくりでは、スタジアム整備に向けた私学事業団総合運動場の取得やこち亀記念館の開設など、本区の魅力向上と地域のぎわい創出につながる取り組みを推進するとともに、エコ助成金制度の拡充、総合厅舎の整備、新金線の旅客化に向けた検討など、未来の葛飾区を見据えたまちづくりを着実に推進してきたところです。さらに、窓口でのキャッシュレス決済導入や生成AIの活用検討など、行政サービスのDXについても推進してまいりました。

自由民主党議員団は、皆様からお寄せいただいたご意見ご要望を真摯に受け止め、区内各地域の課題解決をはじめ、区全体の更なる発展を目指す葛飾区の責任政党として、政策を推し進めます。これまでの実績を礎に、これらも区民の皆様がいつまでも安全・安心に暮らし続けられるまちづくりに邁進することをお誓い申し上げます。

この4年間の任期中は、かつしか区民連合の活動にご理解、ご協力賜りましたことを感謝申し上げます。4年前の区議選の後に志を持つメンバーでつしか区民連合を結成し、活動を続かれたのは区民の皆さまのご支援並びにご協力をいただいたおかげです。改めて御礼申し上げます。この間、葛飾区の各地域の課題や区民の声に対し、常に現場に足を運び、区民の皆さまとともに解決に向け努力をしてまいりました。特に令和3年はコロナ禍からのスタートとなり、コロナ禍で広がった企業・小規模事業者の経営支援に尽力しました。今後は区内中小企業・小規模事業者の賃金アップの仕組みの実現を目指します。学校教育では2023年にわが党が長年、要望をしてきた少

格差の是正、社会的に弱い立場の方々への支援制度の整備を進め、危機管理体制の改善に力を尽くしてまいりました。また基金の活用や事務事業の徹底的な見直しを通じた「財政の健全化」とICT技術をはじめとした新たな技術も活用した「区民サービスの維持・向上」を両立させるよう、その都度、区に対して要望を重ねてまいりましたが、まだまだ道半ばと感じています。現在では物価高騰が区民生活を直撃している状況や各企業が人材を確保できず非常に苦しんでいる状況があります。こういった区民生活の改善や向上を図りながらSDGsの理念である「だれ一人取り残さない」社会を目指し、より良い未来をつくるため、改めて努力をしてまいりたいと思います。

無 所 属 (※1)	<p>(生活者ネット・無所属)にご支援やご要望を賜り心より感謝申し上げます。私たちは区民のための政治を進めるために会派を結成し、常に区民の立場に立ち、是々非々で臨んでまいりました。一般質問や各委員会等への参加に加え、会派を組むことで参加できる代表質問、議会運営委員会、各種協議会を通じ、民意の反映、情報公開を進めてまいりました。これからも区民の皆様と一緒に一体となり開かれた区政の実現に努めてまいります。さらに、多様な声を区政に届け、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。</p>
------------	---

貴重なご意見に支えられ、この4年間  
地域課題の解決に全力で取り組んできま  
いりました。心より感謝申し上げます。  
物価高騰支援、防災DXの推進、自治  
町会回覧板アプリの構築、奥戸物流施  
設計画では引き続き安全対策の徹底を、  
西新小岩五丁目地区防災街づくり等、  
ふるさと葛飾をもっと暮らしやすいま  
ちにするため全力で働いてまいります。

## 無 所 属 (※4)

多くの方々に支えられ、活動を続け  
ることが出来ました。さまざまご意  
見や要望を伝えてくださった区民の皆  
様に感謝いたします。中でも、この任  
期中は生活困窮のご相談が増え、日々  
の生活の安定と、いざとなつた時の支  
援体制の構築で区民福祉向上に取り組  
んで来ました。区民がどのような状態  
にあつても、命と生活を守る区政運営  
にこまめに取り組んでまいります。

葛飾区議会公明党

この4年間の任期中は、かつしか区民連合の活動にご理解、ご協力賜りましたことを感謝申し上げます。4年前の区議選の後に志を持つメンバーでつしか区民連合を結成し、活動を続はられたのは区民の皆さまのご支援並びにご協力をいただいたおかげです。改めて御礼申し上げます。この間、葛飾区の各地域の課題や区民の声に対し、常に現場に足を運び、区民の皆さまとともに解決に向け努力をしてまいりました。特に令和3年はコロナ禍からのスタートとなり、コロナ禍で広がった企業・小規模事業者の経営支援に尽力しました。今後は区内中小企業・小規模事業者の賃金アップの仕組みの実現を目指します。学校教育では2023年にわが党が長年、要望をしてきた少

格差の是正、社会的に弱い立場の方々への支援制度の整備を進め、危機管理体制の改善に力を尽くしてまいりました。また基金の活用や事務事業の徹底的な見直しを通じた「財政の健全化」とICT技術をはじめとした新たな技術も活用した「区民サービスの維持・向上」を両立させるよう、その都度、区に対して要望を重ねてまいりましたが、まだまだ道半ばと感じています。現在では物価高騰が区民生活を直撃している状況や各企業が人材を確保できず非常に苦しんでいる状況があります。こういった区民生活の改善や向上を図りながらSDGsの理念である「だれ一人取り残さない」社会を目指し、より良い未来をつくるため、改めて努力をしてまいりたいと思います。

無 所 属 (※1)	<p>(生活者ネット・無所属)にご支援やご要望を賜り心より感謝申し上げます。私たちは区民のための政治を進めるために会派を結成し、常に区民の立場に立ち、是々非々で臨んでまいりました。一般質問や各委員会等への参加に加え、会派を組むことで参加できる代表質問、議会運営委員会、各種協議会を通じ、民意の反映、情報公開を進めてまいりました。これからも区民の皆様と一緒に一体となり開かれた区政の実現に努めてまいります。さらに、多様な声を区政に届け、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。</p>
------------	---

貴重なご意見に支えられ、この4年間  
地域課題の解決に全力で取り組んできま  
いりました。心より感謝申し上げます。  
物価高騰支援、防災DXの推進、自治  
町会回覧板アプリの構築、奥戸物流施  
設計画では引き続き安全対策の徹底を、  
西新小岩五丁目地区防災街づくり等、  
ふるさと葛飾をもっと暮らしやすいま  
ちにするため全力で働いてまいります。

## 無 所 属 (※4)

多くの方々に支えられ、活動を続け  
ることが出来ました。さまざまご意  
見や要望を伝えてくださった区民の皆  
様に感謝いたします。中でも、この任  
期中は生活困窮のご相談が増え、日々  
の生活の安定と、いざとなつた時の支  
援体制の構築で区民福祉向上に取り組  
んで来ました。区民がどのような状態  
にあつても、命と生活を守る区政運営  
にこまめに取り組んでまいります。

# 日本共産党葛飾区議会議員団

無 所 属 (※1)	<p>(生活者ネット・無所属)にご支援やご要望を賜り心より感謝申し上げます。私たちは区民のための政治を進めるために会派を結成し、常に区民の立場に立ち、是々非々で臨んでまいりました。一般質問や各委員会等への参加に加え、会派を組むことで参加できる代表質問、議会運営委員会、各種協議会を通じ、民意の反映、情報公開を進めてまいりました。これからも区民の皆様と一緒に一体となり開かれた区政の実現に努めてまいります。さらに、多様な声を区政に届け、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。</p>
------------	---

貴重なご意見に支えられ、この4年間  
地域課題の解決に全力で取り組んできま  
いりました。心より感謝申し上げます。  
物価高騰支援、防災DXの推進、自治  
町会回覧板アプリの構築、奥戸物流施  
設計画では引き続き安全対策の徹底を、  
西新小岩五丁目地区防災街づくり等、  
ふるさと葛飾をもっと暮らしやすいま  
ちにするため全力で働いてまいります。

## 無 所 属 (※4)

多くの方々に支えられ、活動を続け  
ることが出来ました。さまざまご意  
見や要望を伝えてくださった区民の皆  
様に感謝いたします。中でも、この任  
期中は生活困窮のご相談が増え、日々  
の生活の安定と、いざとなつた時の支  
援体制の構築で区民福祉向上に取り組  
んで来ました。区民がどのような状態  
にあつても、命と生活を守る区政運営  
にこまめに取り組んでまいります。

無所属 (※2)

貴重なご意見に支えられ、この4年間  
地域課題の解決に全力で取り組んできま  
いりました。心より感謝申し上げます。  
物価高騰支援、防災DXの推進、自治  
町会回覧板アプリの構築、奥戸物流施  
設計画では引き続き安全対策の徹底を、  
西新小岩五丁目地区防災街づくり等、  
ふるさと葛飾をもっと暮らしやすいま  
ちにするため全力で働いてまいります。

## 無 所 属 (※4)

多くの方々に支えられ、活動を続け  
ることが出来ました。さまざまご意  
見や要望を伝えてくださった区民の皆  
様に感謝いたします。中でも、この任  
期中は生活困窮のご相談が増え、日々  
の生活の安定と、いざとなつた時の支  
援体制の構築で区民福祉向上に取り組  
んで来ました。区民がどのような状態  
にあつても、命と生活を守る区政運営  
にこまめに取り組んでまいります。

無所屬  
(※5)

貴重なご意見に支えられ、この4年間  
地域課題の解決に全力で取り組んできま  
いりました。心より感謝申し上げます。  
物価高騰支援、防災DXの推進、自治  
町会回覧板アプリの構築、奥戸物流施  
設計画では引き続き安全対策の徹底を、  
西新小岩五丁目地区防災街づくり等、  
ふるさと葛飾をもっと暮らしやすいま  
ちにするため全力で働いてまいります。

## 無 所 属 (※4)

多くの方々に支えられ、活動を続け  
ることが出来ました。さまざまご意  
見や要望を伝えてくださった区民の皆  
様に感謝いたします。中でも、この任  
期中は生活困窮のご相談が増え、日々  
の生活の安定と、いざとなつた時の支  
援体制の構築で区民福祉向上に取り組  
んで来ました。区民がどのような状態  
にあつても、命と生活を守る区政運営  
にこまめに取り組んでまいります。

みらい葛飾(生活者ネット・無所属)

貴重なご意見に支えられ、この4年間  
地域課題の解決に全力で取り組んできま  
いりました。心より感謝申し上げます。  
物価高騰支援、防災DXの推進、自治  
町会回覧板アプリの構築、奥戸物流施  
設計画では引き続き安全対策の徹底を、  
西新小岩五丁目地区防災街づくり等、  
ふるさと葛飾をもっと暮らしやすいま  
ちにするため全力で働いてまいります。

## 無 所 属 (※4)

多くの方々に支えられ、活動を続け  
ることが出来ました。さまざまご意  
見や要望を伝えてくださった区民の皆  
様に感謝いたします。中でも、この任  
期中は生活困窮のご相談が増え、日々  
の生活の安定と、いざとなつた時の支  
援体制の構築で区民福祉向上に取り組  
んで来ました。区民がどのような状態  
にあつても、命と生活を守る区政運営  
にこまめに取り組んでまいります。



# 令和 6 年度各会計決算

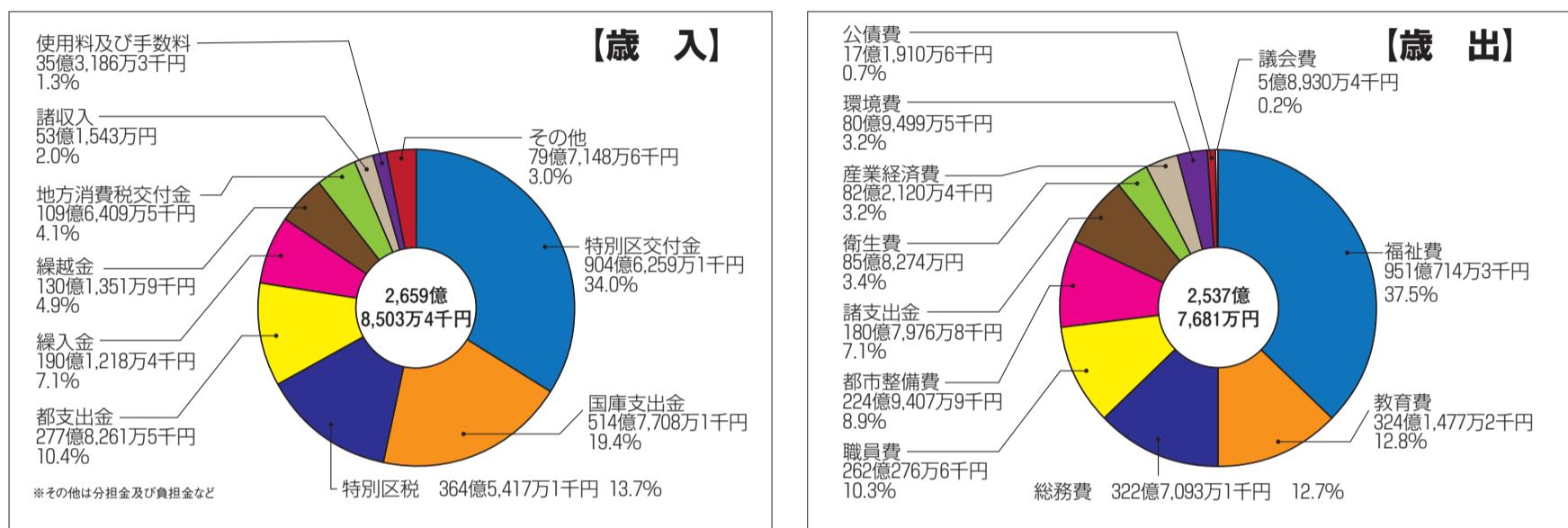
	歳入決算額(円)	対前年度伸び率	歳出決算額(円)	対前年度伸び率	歳入歳出差引額(円)
一般会計	265,985,034,215	4.8%	253,776,809,571	5.4%	12,208,224,644
国民健康保険事業特別会計	44,624,871,664	-3.1%	44,124,066,249	-3.4%	500,805,415
後期高齢者医療事業特別会計	12,358,812,238	4.3%	12,358,812,238	4.3%	0
介護保険事業特別会計	44,794,210,019	2.5%	43,806,359,457	1.2%	987,850,562
用地特別会計	323,394,065	-99.0%	323,394,065	-99.0%	0
駐車場事業特別会計	671,170,374	-1.6%	671,045,454	-1.6%	124,920
合計	368,757,492,575	-5.2%	355,060,487,034	-5.4%	13,697,005,541

9月11日の本会議において、令和6年度各会計歳入歳出決算6件を審査するため、35名の議員で構成する決算審査特別委員会が設置されました。

決算の審査は、第1から第4までの各分科会において詳細に行われ、その後、決算審査特別委員会において、各会計決算についての採決を行い、いずれも認定すべきものと決定し、10月7日の本会議において認定されました。

# 決算審査特別委員会 令和6年度決算を審査

## 一 般 会 計



※その他は分担金及び負担金など

\*比率は小数第2位を四捨五入して小数第1位まで表示しているため、合計が100%となりません。

# 令和6年度決算に対する各会派の意見

二の面から 7 面まで、令和 6 年度決算に対する各会派の意見を掲載しました。

国人介護士の活用を含む働きやすい職場環境支援を求める。送迎保育ステーション運営業務委託費は、地域偏在解消の効果や一人当たりのコストを踏まえ地域保育園の在り方を見直すべき。子ども未来プラザ建設経費は、子ども未来プラザ白鳥と隣接する公園になるべく早い竣工を願う。衛生費では、自殺対策事業経費は、自殺を未然に防ぐ居場所づくりやコミュニティーサポート、相談先の周知など、各部署が横断的に連携して取り組むことを要望。健康づくり健康診査経費は、区民の健康寿命延伸や医療費削減のため、ZOOM等のオンライン導入やAI技術を取り入れ、保健指導につなぐ工夫を求める。

**区民の暮らしを守る  
持続可能な施策の推進を**

総務費について、総務管理費の総合  
府舎移転に関する経費は利子や現庁舎  
の跡地の活用にかかる経費も考慮して  
積み立てをしていくべきであり、長期  
的な視点での財政運営が強く求められ  
る。リリオ亀有リノベーションプロジェ  
クト事業費負担金は、事業開始時の  
効果が出るよう引き続き改善を求める  
明書のコンビニ交付の利用率を上げる  
ための周知や、区民事務所でできる手  
続きの周知も強化し、区民事務所も含  
めた混雑緩和を同時に目指すよう  
求める。産業経済費について、葛飾納  
涼花火大会負担金について、路上販売  
のごみ対策を講じるべき。また、他区  
を参考に民間企業と協力し区の予算を  
抑えての開催ができるよう検討を望む  
**福祉費では、熱中症予防対策支援経  
費は、訪問時の生活相談も必要であり  
支援につながるため、継続を要望。子  
ども発達センター事業経費は、不足す  
る作業療法士や理学療法士の確保に向  
け、大学などへ職員確保への動きを望  
む。高齢者福祉施設等運営基盤強化経  
費は、今後、人材不足が課題であり外  
国人介護士の活用を含む働きやすい職  
場環境支援を求める。送迎保育ステー  
ション運営業務委託費は、地域偏在解  
消の効果や一人当たりのコストを踏ま  
え地域保育園の在り方を見直すべき。  
子ども未来プラザ建設経費は、子ども  
未来プラザ白鳥と隣接する公園のなる  
べく早い竣工を願う。**衛生費**では、自  
殺対策事業経費は、自殺を未然に防ぐ  
居場所づくりやコミュニケーションプレー、相談  
先の周知など、各部署が横断的に連携  
して取り組むことを要望。健康づくり  
健康診査経費は、区民の健康寿命延伸  
や医療費削減のため、ZOOM等のオ  
ンライン導入やAI技術を取り入れ、  
保健指導につなぐ工夫を求める。**

**葛飾区議会公明**  
区民第一の施策の推進とともに  
安全・安心の区政運営を！  
**総務費では家具転倒等防止対策**  
について自助力強化のために助成

年の参加者増に伴う予算の見直しを要望。河川敷のベンチには屋根の設置、水道は散水ができる蛇口への交換、夏場のグラウンドは使用時間の制限など熱中症対策を強化すべき。時代で変化するさまざまなスポーツ環境に対応した整備を柔軟かつ迅速に行い、今後のスポーツ施設の再編を積極的に進めていただきたい。特別会計は了とする。

HPV検査単独法の導入を求める。  
環境費では全国みどりと花のフェア  
かつしかについて区民一体となつた機  
運醸成と周知を求める。近年厳しさを  
増している酷暑時における荒川河川敷  
・江戸川河川敷、屋外スポーツ施設利

衛生費では、看護師等養成のため、区の医療資源の一つである医師会附属看護専門学校に対し、生徒募集の周知の工夫など区として応援してはどうか自殺対策としてゲートキーパー養成講座のさらなる充実と心のサポートー養成講座の導入、心の健康をチェックできるアプリ「KOKOROBO」の周知を望む。子宮頸がん検診について受診行動の負担を軽くすることができるHPV検査單虫法の導入を求める。

区議会だよりは、印刷用の紙へリサイクルできます。

用に際し、熱中症警戒アラート発出時の利用制限やそれに伴うキャンセル時の料金の緩和策などを含めた対応について環境課を中心とした検討を求める。とともに庁内を横断する対応を求める。

**都市整備費**では新金線旅客化事業について区民に分かりやすく検討の推移の説明と周知を行い、新たな交通システムの構築を目指す整備構想の方向性を示すことを求める。環七通りの無電柱化工事や区道の歩道修繕に伴う断続的に行われる掘削作業等の仮設装を含め、バリアフリーの観点から丁寧な作業が行われることなどを強く要望する。

**教育費**では教育について児童・生徒の心身の健やかな成長が体力・学力・人間力の基盤となることから、今後も教育の推進を強く求める。盆踊りや東京音頭など葛飾区が誇る地域文化を、小学校の体育や道徳の授業に取り入れることで子どもたちが郷土の伝統に親しみ、地域の誇りとながりを育む教育的効果が期待されることから、教育委員会と小学校、地域団体が連携し実際に取り組むことを求める。支援が必要な児童・生徒をサポートするクラブ支援員の配置は、小中学校と保護者の双方に有益な支援となるため、配置校を増やすなど児童・生徒に寄り添つた支援の拡充を求める。にいじゅくプレイヤークは遊具などの老朽化が著しいことから、リニューアルに向けた予算の措置を求める。

**各特別会計**は、概ね了とする。

出来る形を求む。避難所運営は合理的な配慮を考慮した訓練を求む。行財政改革は基金、起債のバランスを考慮しながら事業全体を見直し財源確保に努めよ。消防団助成は熱中症対策として増額助成をしたが執行されておらず、消防署へ注意を求む。地域活動団体助成は実情に合わせた助成枠の創設を求む。**産業経済費** オープンファクトリーは事業効果が高いので今後も積極的取組を求む。

**福祉費** 家族介護者支援事業は、窓口への声を活用せよ。重度障害者の受入拡充を都や国に交渉し一層のグループホーム整備を要望。葬祭費は区民負担が近隣市並みになるよう求む。高齢者介護予防は、認知症予防の一環として健康麻雀等で医療・介護・地域連携の実施を求む。送迎保育ステーションや子育てひろばの検証、マタニティパスは移動支援の工夫を求む。私立幼稚園運営費の特別支援教育は少人数・グレーディングも含め支援拡充を要望。

**児童相談所**は、評価手法を再検討し葛飾区の子どもは葛飾区で守る初心徹底を求む。子ども食堂は広報強化を要望。

**衛生費** 看護師等養成事業費助成は、地域医療崩壊にならぬようさらなる支援を求む。自殺対策はゲートキーパーの活用と相談しやすい窓口整備を。

**環境費** 環境推進費の全国みどりと花のフェアかつしかは、効果・収入見込・レガシーなどを区民・議会に改めて示すよう強く要望。屋上・壁面緑化推進事業は、既存住宅への普及や周知拡充、補助制度の実効性改善を求む。

**都市整備費** 都市整備管理費の民間建築物アスベスト対策工事費助成は執行がゼロである。助成対象をレベル1の住宅系に加え国へ働きかけて調査助成だけでもレベル3までを対象に含めるよう要望。青戸六・七丁目地区街づくり事業は、公園拡張予定地のお墓移転をスピード感を持って明確なスケジュールを提示すべき。新小岩駅周辺まちづくりは北口地区のまちづくりを進めにあたって都営西新小岩一丁目アパートや東京聖栄大学のまちづくりの議

論参加や支援の在り方の検討を要望。堀切地区街づくりは、歩行環境改善の早期解決に向けた取り組みを要望。

**教育費** 水泳指導充実は方針と実施計画更新に議会等の意見反映を強く求む。学習センター学校図書館は学校司書等の体制整備を求む。特別支援教育推進では区として青戸中難聴学級の講師継続を求む。にほんごステップアップ教室は区北部へ増設を求む。不登校対策はさらなる充実を求む。学校施設はその時の需要に応じて柔軟に活用すべき。いじめ防止は相談しやすい信頼関係構築せよ。学力向上は上昇傾向に転じたことを評価しさらなる人材活用を。特別支援学校経費は時代に則した入校基準の検討を求む。学校施設解体はアスベスト除去含め補助金確保を区長会から国へ強く要し、ゼロエミへ学校施設の断熱対策も進めよ。地域教育費ではコミニユニティスクールの体制整備を求む。図書館は計画的な取組が必要。博物館は基本的運営方針の策定を急げ。バルサ関連の意思決定過程の記録が課題。各特別会計は概ね了とする。

ず、新規整備をする計画がありません。スフィア基準に基づく避難所に全国各地を、厳しい災害が次々に襲い、不安が広がっています。災害時の避難生活であっても、尊厳あるスフィア基準に基づいた避難所運営を行うことが重要です。ベッド、トイレ、キッチンなど計画的な確保の要求をしても、在宅や縁故避難を強調していることは問題です。

### 水泳授業の民営化は完全に破たん

学校外の屋内温水プールでの水泳授業では、児童や教員の移動の負担があり、同時にバスの確保も困難となり持続可能な水泳授業が保障できません。学校改築時に、屋内温水プールを整備して、近隣校が共同利用できるようにすべきです。

### 区庁舎移転の見直しこそ

立石駅北口再開発の事業費が、物価高騰により増え続けています。各地で再開発の見直し・再検討が広がっていますが、立石駅北口では、庁舎移転のビルの保留床価格が、すでに、352億円になっています。今後、積立てを増額するだけでなく、借金をしてでも進めようとしています。このままで、税金がいくら投入されるのか分かりません。工事契約もこれからであり、今なら見直しができます。

区長の肝いりで立ち上げた法人を特別扱いして、トレーラーハウスも破格の2千500円で使用させたことも問題であり、裁判になっています。

**倫理観が問われる青木区政**

寄付者には区の事業を委託している法人、工事を受注している役員が多く、たとえ個人献金であっても、自治体の長としての倫理観が問われています。区の事業に関わる法人役員からの献金の受け取りはやめるべきです。

**基金の積立ては暮らしに**

1千300億円の基金について、大型開発優先なのか、暮らし優先なのかが問われています。学校給食無償化に続き小中学校の入学準備金の支給、お米券の配布、電気代の助成、シルバーパスの負担軽減など区民生活を守るために頑張ります。

でいるものの、相談件数は依然として少なく、子どもの意見も聴きながら子どもが安心して意見を表明できる仕組みへの改善を求める。ショートステイ・トワイライトステイ事業をきょうだい児のレスパイト（休息）のために使いたいという区民からの声がある。ヤングケアラー支援の一つとして、きょうだい児のための支援の検討を求める衛生費 地域猫活動については、地域住民と連携した学習会や広報活動を通じ、理解と協力をさらに広げていくことを要望。

**都市整備費** 新金賀物線の旅客化について、鉄道やLRT案を断念した上でBRT方式が提示されているものの、実現の時期が未だ示されていない。区民の関心も高い事業であることから、早期に具体的なスケジュールを明らかにするよう求める。東金町一丁目西地区再開発事業により開業した「マークイズ金町」に関しては、屋上使用料が極めて低廉であるうえ、規約内容も特定地権者に有利となつており、公費230億円を投入した事業として看過できない問題である。公共施設管理者負担金の増額、すなわち約15億円の追加負担については、その内訳を区民に対して明確に示すよう要望。

**教育費** デジタル版MIMについて、教育現場での効果的な活用を図ることも、必要とする児童が家庭でも利用できるよう、保護者への積極的な情報提供を求める。小学校の水泳指導は、課題を整理し、学校内への屋内温水プールの設置も含めた持続可能な方法の検討を求める。不登校や病気などの理由で給食を食べることができない子どもへの昼食支援を求める。「ふれあいスクール明石」に通う子どもに対する給食費相当額の補助を求める。学校現場には香害に関する相談が寄せられており、個別対応を周知するとともに、校内での香り製品の使用を減らす取り組みを要望。気候危機は深刻な状態であり酷暑対策とともに脱炭素対策が必要である。寒暖の差がない静かな学習環境を保つためにも、既存学校の断熱

かつしか区民連合

**区民目線の体制構築と、将来を見据えた効果的かつ計画的な区政運営を**

総務費 公文書管理はアーキビストの配置を評価し今後は研修強化を求む。匿名加工情報の不適切な取り扱い事例は再発防止を求む。庁舎の全面停電は危機管理上問題があり管理徹底を求む。国際交流は外国人人口の増加を踏まえ、文化と国際を分けた組織体制を求む。協働推進経費は団体活動をデータベース化しポータルサイトからアクセスが

**環境費** 環境推進費の全国みどりと花のフェアかつしかは、効果・収入見込・レガシーなどを区民・議会に改めて示すよう強く要望。屋上・壁面緑化推進事業は、既存住宅への普及や周知拡充、補助制度の実効性改善を求む。

**都市整備費** 都市整備管理費の民間建築物アスベスト対策工事費助成は執行がゼロである。助成対象をレベル1の住宅系に加え国へ働きかけて調査助成だけでもレベル3までを対象に含めるよう要望。青戸六・七丁目地区街づくり事業は、公園拡張予定地のお墓移転をスピード感を持って明確なスケジュールを提示すべき。新小岩駅周辺まちづくりは北口地区のまちづくりを進めにあたって都営西新小岩一丁目アパートや東京聖栄大学のまちづくりの議

**物価高騰から区民の暮らし最優先に**  
前年度決算は、長引く物価高騰の下で、苦境に立たされている区民生活や中小零細企業への切実な要求に応えたものになっていません。

**国保・後期高齢者医療、介護保険料を値上げしたことは、区民生活を一層圧迫することになりました。区独自の生活給付金も実施せず、中小企業への給付も増額せざるを得をしてきました。**

学童保育クラブは、待機児童数が500人を超えているのに、その解消に見合った増設に背を向けていることは容認できません。それどころか、待機児童を少なく見せる操作をしてきました。

特別養護老人ホームの待機者は、1千100人以上となっているにもかかわらず

ようとしています。このままで、税金がいくら投入されるのか分かりません。工事契約もこれからであり、今なら見直しができます。

立石だけでなく区内各地の再開発や東新小岩運動場のスタジアム建設など、大型開発優先では暮らしは守られません。バルサーカデミー葛飾校をめぐつて青木区長がバルサのサッカースクールを誘致したいがために、一般財団法人キッズチャレンジ未来を立て、4億円もの税金投入でグランドを整備し、最優先させてきたことは問題です。しかし、「キッズチャレンジ未来」の不透明な財政運営、事業譲渡などが発覚し、第三者委員会で事実解明の調査が始まりました。区長はその事実を知らないはずがなく、問題の責任は区長に

行っていることと著しく不均衡であり、  
市会棟についても同様に協議事項を盛  
り込み、適正な費用管理が図られるよ  
う強く求める。職員通勤手当の調査に  
ついては依然として不十分であり、区  
民の大切な税金を扱っているとの強い  
自覺をもって、より厳格な管理体制を  
構築し、区民の信頼回復に努めるよ  
う要望。

**福祉費** 障害分野のケアマネジメント  
を担う相談支援専門員を増やし、障害  
者・障害児の相談支援の充実を要望。  
地域での暮らしを支える介護従事者の  
不足は深刻さを増している。具体的な  
人材確保策を早急に検討し実行するよ  
う強く要望。子どもの権利擁護事業に  
ついては、子ども向けホームページや  
オンラインフォームの整備が一定進ん

教育現場での効果的な活用を図ることに、必要とする児童が家庭でも利用できるよう、保護者への積極的な情報提供を求める。小学校の水泳指導は、課題を整理し、学校内への屋内温水プールの設置も含めた持続可能な方法の検討を求める。不登校や病気などの理由で給食を食べることができない子どもへの昼食支援を求める。「ふれあいスクール明石」に通う子どもに対する給食費相当額の補助を求める。学校現場には香害に関する相談が寄せられており、個別対応を周知することとともに、校内での香り製品の使用を減らす取り組みを要望。気候危機は深刻な状態であり酷暑対策とともに脱炭素対策が必要である。寒暖の差がない静かな学習環境を保つためにも、既存学校の断熱

日本共産党葛飾区議会議員団

論参加や支援の在り方の検討を要望。堀切地区街づくりは、歩行環境改善の早期解決に向けた取り組みを要望。  
**教育費** 水泳指導充実は方針と実施計画更新に議会等の意見反映を強く求む。学習センター学校図書館は学校司書等の体制整備を求む。特別支援教育推進教育費全般の支援策は、運営母体によらず子ども・保護者目線で整理せよ。では区として青戸中難聴学級の講師継続を求む。にほんごステップアップ教室は区北部へ増設を求む。不登校対策はさらなる充実を求む。学校施設はその時の需要に応じて柔軟に活用すべき。いじめ防止は相談しやすい信頼関係構築せよ。学力向上は「昇傾向に転じたことを評価しさらなる人材活用を。特別支援学校経費は時代に則した入校基準の検討を求む。学校施設解体はアスベリスト除去含め補助金確保を区長会から国へ強く要望し、ゼロエミへ学校施設の断熱対策も進めよ。地域教育費ではコミュニティスクールの体制整備を求む。図書館は計画的な取組が必要。博物館は基本的運営方針の策定を急げ。バルサ関連の意思決定過程の記録が課題。各特別会計は既存とする。

スフィア基準に基づく避難所に  
全国各地を、厳しい災害が次々に襲  
い、不安が広がっています。災害時の  
避難生活であっても、尊厳あるスフィ  
ア基準に基づいた避難所運営とするこ  
とが重要です。ベッド、トイレ、キッ  
チンなど計画的な確保の要求をしても、  
在宅や縁故避難を強調していることは  
問題です。

**水泳授業の民営化は完全に破たん**

学校外の屋内温水プールでの水泳授  
業では、児童や教員の移動の負担があ  
り、同時にバスの確保も困難となり持  
続可能な水泳授業が保障できません。  
学校改築時に、屋内温水プールを整備  
して、近隣校が共同利用できるように  
すべきです。

**区町村移転の見直しこそ**

立石駅北口再開発の事業費が、物価  
高騰により増え続けています。各地で  
再開発の見直し・再検討が広がってい  
ますが、立石駅北口では、宁多伝の

あります。

区長の肝いりで立ち上げた法人を特別扱いして、トレーラーハウスも破格の2千500円で使用させたことも問題であり、裁判になっています。

### 倫理観が問われる青木区政

寄付者には区の事業を委託している法人、工事を受注している役員が多く、自治体のたとえ個人献金であっても、自治体の長としての倫理観が問われています。区の事業に関わる法人役員からの献金の受け取りはやめるべきです。

### 基金の積立ては暮らしに

1千300億円の基金について、大型開発優先なのか、暮らし優先なのかが問われています。学校給食無償化に続き小中学校の入学準備金の支給、お米券の配布、電気代の助成、シルバーパスの負担軽減など区民生活を守るために頑張ります。

### みらい葛飾（生活者ネット・無所属）

区民の信頼と合意に基づく持続可能な区政の実現を

総務費 新庁舎整備において、庁舎棟が国交省の勿面スライド方式による契

でいるものの、相談件数は依然として少なく、子どもの意見も聴きながら子どもが安心して意見を表明できる仕組みへの改善を求める。ショートステイ・トワイライトステイ事業をきょうだい児のレスパイト（休息）のために使いたいという区民からの声がある。ヤングケアラー支援の一つとして、きょうだい児のための支援の検討を求める住民と連携した学習会や広報活動を通じ、理解と協力をさらに広げていくことを要望。

**都市整備費** 新金貨物線の旅客化について、鉄道やLRT案を断念した上でBRT方式が提示されているものの、実現の時期が未だ示されていない。区民の関心も高い事業であることから、早期に具体的なスケジュールを明らかにするよう求める。東金町一丁目西地区再開発事業により開業した「マークイズ金町」に関しては、屋上使用料が極めて低廉であるうえ、規約内容も特定地権者に有利となつており、公費230億円を投入した事業として看過できぬ問題である。公共施設管理者負担金の増額、すなつら約5億円の追加負担

改修を要望する。

に気軽に集え、楽しめる場を求めてい  
る。高齢者の居場所づくり支援を求め  
る。

**用地特別会計** 新小岩駅周辺で懸念される混雑や交通渋滞、住環境への影響について、国内スタジアム建設の先行事例を参考にした丁寧な情報提供を行い、住民の理解と合意形成を丁寧に進めながら事業を推進するよう求める。その他特別会計については、これを了とする。

無所属（※1）

「福祉」・「教育」の充実と、財政健全化を両立させよう！

負担すべき額が682億円に対し基金残高等の充当可能財源が2千50億円ほどであることから、こちらも黒字と考えてよい。他方、「実質公債費比率」は、私学事業団総合運動場用地取得のために発行した特別区債の元金償還額を減債基金に積み立てたことで△0.7%となつたことは唯一の懸念事項ではあるが、他の特別区と比較しても、極めて健全な財政状況を維持できている。

こうした財政状況の中で、総務費・産業経済費において「区民と事業者の健康活動促進事業」、福祉費において「障害者施設の拡充支援」、教育費において「かつしかチャレンジプログラム」等の事業を新規に立ち上げていた

止器賃助成の対象拡大と増額を求める  
人材確保・定着支援事業を高く評価し  
女性・高齢者を含む従業員が働きやすい  
環境整備を継続・周知すべき。有料  
ごみ処理券経費は、民泊ごみに住民が  
対応する問題があり、保健所と連携し  
マニュアル作成を急げ。全国みどりと  
花のフェアかつしかは税投入が大きくな  
駅前に花を配置し景観向上を図れ。本  
庁舎からいこいガーデンへの誘導看板  
設置も工夫が必要。かわまちづくり事  
業では街路灯やベンチのデザイン性、  
シンボルモニユメントや地域歴史看板  
の要望あり。まちへの愛着に繋がる取  
組を。区教委と連携し「こうありたい  
まち」を生徒と話す場を設けよ。東京

民説明会ではLRTを希望する意見が多く寄せられている。LRTは宇都宮市的事例のように次世代型都市交通として地域活性化や都市の魅力向上に大きく貢献しシンボル性も高いと評価されているが、BRTでも同様の効果が得られるのか慎重な検討を求める。(仮称)葛飾区奥戸物流施設設計画では、補助284号線が物流施設にとって主要動線である一方、地域の生活道路でもあり通学時間帯の流入制限や横断歩道の安全強化など道路整備と運行管理の両面で安全を担保することが不可欠であり、周辺地域住民や学校、行政、事業者が協議する場を設け継続的に安全対策の検証・改善を行うことを求める。

模や財源確保について、先進事例を研究し、区独自の制度創設を求める。学童保育クラブ待機児童解消について、公立での設置も併せて検討するべき。  
**介護保険事業特別会計**では介護事業所への支援、介護職員・ケアマネジャーの確保・定着に対する処遇改善の支援を区独自で行う必要がある。保険料負担を下げるために国庫負担の引き上げを国に求めること。保険料引き上げによる区民負担増は認められない。

**都市整備費** 最近、道路の陥没事故が多く、中でも八潮市の陥没事故は大きな衝撃であった。本区もこの事故を受けて、道路の調査を行つたことは価値する。安心・安全のために、継続して調査していただきたい。

**環境費** 「全国みどりと花のフーかつしか」の実現化が徐々に進み、民と一体となって大成功を期待する。

**教育費** 不登校対策プロジェクト、重要である。

**他各特別会計は適正である。**

から審査結果の報告を受けた後、各会派から示された審査事項についての意見を踏まえ、各会計歳入歳出決算について採決を行いました。

採決の結果につきましては、「一般会計歳入歳出決算」、「国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算」、「後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算」、「介護保険事業特別会計歳入歳出決算」、「用地特別会計歳入歳出決算」、「駐車場事業特別会計歳入歳出決算」について、いずれも賛成多数で報告のとおり認定すべきものと決定しました。

葉の壁やマナー、宗教上の避難所トラブルを懸念。マニュアル作成と外国人区民への自助・在宅避難の周知を求める外国人相談経費では、ゴミ出し騒音の明確な案内を都度行うべき。民泊利用の外国人旅行者増加に伴い、区は住民と事業者の間に立ち、当事者を直接会わせず慎重に対応を。各部署や警察との連携も必須。施設トイレ改修は区民財産として評価。女性防災経費は参加者の少なさが課題。リモート活用やLINE等による広報フィードバックで参加者の掘り起こしを。女性消防団員との連携強化も必要。感震ブレーカー助成は初期申請を諦めた層へのピンポイント対応を。SDGsは既に浸透しており冊子削減、LINEアイコンのSDGs削除も再度要望。家賃転居防

迅速な調達、選択肢の拡大に期待する（仮称）葛飾区奥戸物流施設に設置される備蓄倉庫は輸送課題にも対応し得る地域の拠点倉庫として活用でき、区全体の備蓄量増加に資する重要な施設と考え、今後も東京都との連携や補助制度を積極的に活用し、倉庫の有効活用とあわせ区民の安全・安心を確保する災害対策の着実な推進を求める。産業経済費では観光案内マップについてSNSなどデジタル媒体と並行して携帯しやすい形式で作成し、区内外の駅や商業・宿泊施設での配布拡充、定期的な更新で情報の鮮度を保つことを要望する。都市整備費では新金線旅客化について、南北交通の利便性向上や沿線まちづくりに大きな効果が見込まれるなど、区民の長年の要望であり、注

見直しを求める。総合戸舎整備について、位置条例可決時と状況が大きく変化したため、整備費増加の周知と区民意見を求めることが必要。再開発事業の財政支出の見直しが必要。外国人各種相談ではごみ出しルールの周知等、多文化共生・住みよい地域の両立に、一層注力する必要がある。地域防災活性化支援経費の助成拡大、物価高騰を鑑みた区民生活の負担軽減に資する各種助成の拡大を求める。公共交通の維持・路線バスの運行への支援検討を求める。生活困窮者支援の強化と住まいを安定的に確保できる仕組み、公営住宅の増加を求める。生活保護・生活支援等、区民が必要な支援にスムーズにながるよう、制度の広報と相談対応体制を強化すること。給付型選定金の規

要な項目について意見を述べるが、政運営の一助となれば幸甚である。

**総務費** 災害対策本部運営の強化として、備蓄管理の防災DX化を推進し、備蓄品の種類と数量の把握、動線の確保や整理をすることで、迅速に区间物資を配布でき、有効である。

**福祉費** 認知症は「国民病」とされ、高齢者の3人に一人が認知症またはその予備軍と言われている。区が医師の問診や検査を受けられ、うに取り組んでいることは、大いに評価する。さらなる受診率向上に努めたい。次に、障害者の就労支援について、徐々に向上していることは評価する。一方、障害者の賃金並分なものとは言い難い。さらなる年向上を努めるよう求める。

だいたことや、衛生費で「感染症対策の強化」、教育費で「発達障害の可能性のある子どもに対する重層的な支援体制の充実」・「不登校対策のプロジェクト」・「日本語指導の充実」等の事業をより拡大していただきたいことは、高く評価したい。同時に各特別会計についての執行も適切であると考える。

## 無所属（※2）

災害対策費は、外国人増加と半ば効果ある投資を  
次世代へつながる

## 無所属（※3）

区民の声で築く、  
安心・安全なまちづくり

総務費では、自治町会への防災資器  
材助成が従来の現物支給方式では差し金  
の発生や納品遅延といった課題があつ  
たが、令和7年度から補助金方式が追  
加導入されることで予算の有効活用や

## 無所属（※4）

**無所属（※5）**

**異常気象による高齢者の熱中症対策は、徹底せよ**

令和6年度の予算執行は、適正妥当である。まず、近年の異常気象 국내はもとより世界中で災害の猛毒奮い、犠牲者が絶えない。また今ではない最近の夏の高温は、高齢者力のない弱い人にとつて耐えがた日々の生活である。そのため、徹底した熱中症対策を求めるものであり、木更津市議会にて上まな。以下、

無所属（※3）

凶民の声で築く、

卷之三

# 無所属（※2）

効果ある投資を

## 無所属（※4

異常気象による高齢者の熱中対策は、徹底せよ

## 無所属（※5）

## 決算審査特別委員会 委員長報告（要旨）

## 決算審査特別委員会 委員長報告（要旨）

